



COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017年度活動テーマ ～地元のやさいを食べよう～

もうすぐ実りの秋、**新米**シーズン!!

いち早く**新米情報**をお知らせ♪

今年は雨不足で、田んぼに大ダメージ!! しかし、稲は環境に負けずに頑張っ
て育っています。例年より1週遅れて、9月2回から黒澤さんのお米「おもてなし」
から新米がスタートします。実りの秋をご堪能ください。

常総生協のお米生産者一覧

生産者					
包材					
商品名	<ul style="list-style-type: none"> 宮城・黒澤さんのひとめぼれ (白米、玄米、7分、5分) 宮城・黒澤さんのコシヒカリ (白米、玄米、7分、5分) → ひとめぼれ、コシヒカリは9月4回新米スタート 宮城 黒澤さんのおもてなし (白米) → 9月2回新米 ※その回のみの限定品 	<ul style="list-style-type: none"> 水海道のめぐみちゃん (白米、玄米) → 9月3回新米スタート 	<ul style="list-style-type: none"> やさとお米 (白米、玄米) → 10月1回新米スタート 	<ul style="list-style-type: none"> おきたまコシヒカリ (白米、玄米、胚芽精米) おきたまのひとめぼれ (白米、玄米、胚芽精米) → コシヒカリ、ひとめぼれ共に10月3回新米スタート 	<ul style="list-style-type: none"> 鯉淵学園のコシヒカリ (白米、玄米) → 10月1回新米スタート
生産者名	黒澤さん	東町特裁米耕作者組合・JA常総ひかり	JAやさと稲作部会	おきたま興農舎	鯉淵学園
所在地	宮城県遠田郡涌谷町	茨城県常総市	茨城県石岡市山崎	山形県東置賜郡高島町	茨城県水戸市
生産者の人数	黒澤さん一家	11人	68人	80人	鯉淵学園水稲専攻学生

【2017年8、9月の予定】

●生協基幹運営／地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
<p>【定期開催の催事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎週木曜日につくば桜運動公園ゴントの丘にて地域コミュニティ活動中。※8月中はお休みにし、9月から活動再開します。 毎月第3火曜日にゆるカフェ開催。※8月はお休みします。 毎月第一土曜日にじょうそう朝市を開催しています。 <p>8/25 (金) せっけん de 実験 (常総生協) 8/28 (月) 親子料理教室 (常総生協 調理室) 8/30 (水) 定例理事会 9/2 (土) 歴史を学ぼう講座 (都留先生) 9/4 (月) 脱原発とくらし見直し委員会 (常総生協) 9/5 (火) 私たちのくらしと憲法講座 (山本先生)</p>	<p>8/19 (土) サンプル (旧名: 香辛飯屋) にて朝市 8/26 (土) 原発いらない茨城アクション 9/1 (金) 日本有機農業研究会夏のシンポジウム 9/9 (土) 甲状腺検診 (横浜) 9/10 (日) 甲状腺検診 (相模原) 9/10 (日) 魚住有機農学校</p>

～ 2017 年度産お米契約購入者募集～

あなたの買い支えが地域の食と環境を守ります！

米の「定期購入契約」運動に参加を！

*すでに契約している方は、今回提出する必要はありません。

☆常総生協お米生産者との「縁故米」を！

お米の消費減、米価下落、放射能汚染、遺伝子組み替え、種子法の撤廃など、お米を取り巻く厳しい状況の中です。私たちのためにお米を作り続けてくれている「東町特裁米組合の皆さん（めぐみちゃん）」「黒澤さん」。農薬を減らした栽培、無農薬栽培。それぞれに違いはありますが、地域でまっとうに頑張る生産者をこれからも常総生協では支えていきたいと思えます。

日本人の主食であるお米を食べて、支えていく為にも消費者として消費していく運動を強めていきましょう!! 生産者との「定期購入契約」という形で、安定生産、安定供給を生産者と組合員で結んでいきましょう。

◇契約米価格表（2017 年産）

商品名	通常価格（税込）	契約者価格（税込）
めぐみちゃん 白米 5kg	2,646	2,570
めぐみちゃん 玄米 5kg	2,538	2,462
めぐみちゃん 白米 2kg	1,075	1,048
黒澤さんひとめぼれ 5kg (白米・7分・5分)	3,780	3,672
黒澤さんひとめぼれ 玄米 5kg	3,456	3,348

- 黒澤さんのひとめぼれをご契約いただくと「黒澤さんの米ぬか 1 kg 180 円（税込 189 円）」をご注文いただけます。意見欄等でお知らせください。
- 登録したお届けパターンの通り、自動的に届きます。途中で過不足が生じた場合は連絡下さい。お届け日を変更いたします。
- お申し込み頂いた方には翌週スケジュール表をお届け致します。ご確認ください。
- 12 月 5 回はお休み回になりますので、お届けは出来ません。ご了承下さい。

3P の申込用紙でお申し込み下さい。



宮城の黒澤さん親子



水海道めぐみちゃん生産者

2017年産「めぐみちゃん」「黒澤さんひとめぼれ」定期利用新規契約申込書

*契約は自動更新されます。変更・解約などはその都度生協へご連絡下さい。

コース： _____	班名： _____	
名前： _____	【組合員番号： _____】	

ご希望の週にお米をお届けしますので、必要事項をご記入下さい。

*下記項目に○印を書き込んでください。

【お米の種類】（めぐみちゃん・黒澤さん）

【精米度合い・規格】

（玄米 5 kg・白米 5 kg・7分 5 kg（黒澤米のみ）・5分 5 kg（黒澤米のみ）
白米 2 kg（めぐみのみ））

■定期購入契約 希望開始企画回（ 月 回から）
（毎週・隔週・4週に1回・8週に1回、その他（下表に書き込んでください））

■任意書き込み表（2017年産）

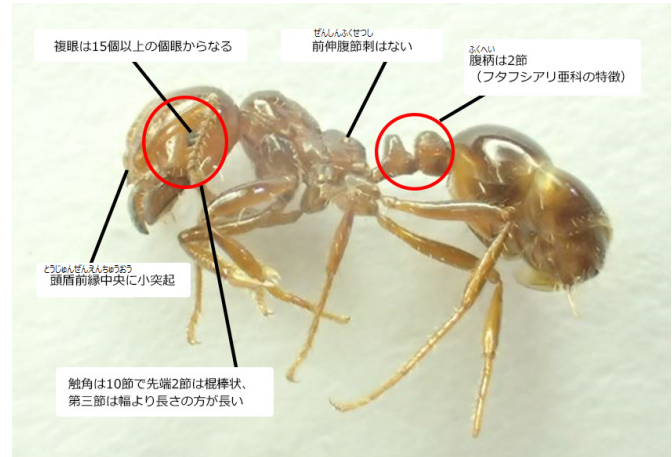
月	月回		月	月回		月	月回	
2017 9	9月1回		2018 1	1月1回		5	5月2回	
	9月2回			1月2回			5月3回	
	9月3回			1月3回			5月4回	
	9月4回			1月4回			5月5回	
10	10月1回		2	1月5回		6	5月5回	
	10月2回			2月1回			6月1回	
	10月3回			2月2回			6月2回	
	10月4回			2月3回			6月3回	
11	11月1回		3	2月4回		7	6月4回	
	11月2回			3月1回			7月1回	
	11月3回			3月2回			7月2回	
	11月4回			3月3回			7月3回	
12	11月5回		4	3月4回		8	7月4回	
	12月1回			4月1回			8月1回	
	12月2回			4月2回			8月2回	
	12月3回			4月3回			8月3回	
	12月4回		4月4回		8月4回			
	12月5回	休み	5	5月1回			8月5回	

*ご不明な点等ございましたら生協までお問い合わせください。

ヒアリ騒動から見た環境、生態系について（柳町理事長）

○外来種のヒアリが来日した!!

日本で初めてヒアリが確認されたのは2017年5月26日と、つい最近に兵庫県尼崎市です。その後東京、神奈川、愛知、大阪と次々確認され大騒ぎになっています。7/27 福岡博多港で中国から輸入されたコンテナからヒアリが見つかり、30代男性が刺されたとの報道がありました。「アナフィラキシーショック症状」「米国では死亡例」などの報道がされたが、アナフィラキシーが起きる確率は1～2%とかなり低く、適切な処置を行えば、死亡する確率は低いとされています。当初、環境省のホームページにも「米国では死亡例」とUPされていたが、現在は掲載が外されています。



○焦らず対処していきましょう。

正しい認識を持ちましょう!! 刺されてもアレルギー症状（刺されて数分～数十分後、頭痛、動悸、吐き気、じんましん等）が出なければ、とりあえず安静にし、刺された部分の痛み、かゆみには市販の虫刺され薬等を塗りましょう。身の回りに恐怖を感じて、殺虫剤でむやみにアリの駆除するようなことはせず、落ち着いた行動を心掛けたいですネ!

○環境を配慮し、生態系との共存が大切!!

在来種のアリは、農作物や植物を害虫から守ったり、種子を運んだり生態系の中で大切な役割を担っています。ヒアリの侵略から私たちを守ってくれるのは、日本在来種のアリや、クモなどの昆虫です。ヒアリの女王アリが地面に降り立つとすぐに巣作りをしますが、たちまち在来種の働きアリに見つかり攻撃されます。殺虫剤であらかじめ在住している「アリ」を駆除するとヒアリに巣作りされてしまう率が上がります。人間の都合で環境や、生態系を崩すことで、かえって自分たち人間の首を絞めてしまう事になりかねません。

作物も同じです。害虫が発生しても、天敵の昆虫が生存できる環境であれば駆除してくれます。逆に、農薬をまいて天敵の昆虫や生き物が生存できない環境になると、抗体を持った害虫にたちまちにやられてしまいます。こうした生態系を維持できないような薬は自然の摂理、道理に反し、結局最後は自分たち人間に返ってきてしまうのです。

自然と、生態系と共存していく生活を見直して、持続可能な地域、社会づくりをしていく必要があります。



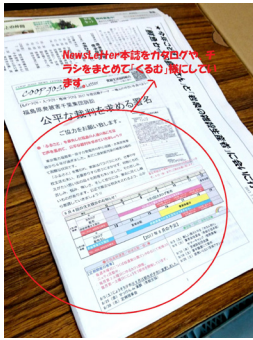
日本有機農業研究会 副理事長 魚住さんの畑の様子です。

組合員と生産者と職員の広場

○カタログセットの仕方の変更希望

カタログのセット方法について主カタログにさまざまなチラシやニュースがはさまられていてカタログの中にページやニュースレターを探すのが大変です生協本体から発信するものとそれ以外に分けることはできないでしょうか？

(つくば市 Aさん)



ご意見ありがとうございます。
現在のカタログのセット(帳合)の仕方は確かにわかりづらい事もあると思います。なぜこのような形にしてあるかを説明しますと、ひとつのカタログにセットしていく事が基本前提として考えています、そうした

場合、中に挟んでいくものを「くるむ(包む)」役割としてNewsLetterの本誌を使用して「くるん」でいきます。そもそもカタログをバラバラに分けた状態でセットをしていく事も検討していく事かもしれませんが、現在作業効率を考えると、セットしていく方が作業効率も良く、経費的にも助かるというのが本音です。しかし、利用しづらいのはいけませんので、この辺は組合員さんの意見、アイデアを頂ながら、今後改善していけるよう検討していきます。宜しくお願い致します。

(専務理事 伊藤)

○創建者のフルーツラムネの森は本物の味!!

ラムネはクッピーラムネが私のNO1でしたが実は、創健社のフルーツラムネの森こそが王者でした本物の味です!!毎日食べたい!!

(つくば市 Nさん)

○サプライズ発表素敵です)°(

鈴木さんの「牛乳づくり」サプライズ発表すてきですね!!商品化されたら是非、購入したいです!!応援します!!

(竜ヶ崎市 Sさん)

○信頼できる生協。

平成26年に取手市が除染事業で行った調査結果で、我が家の地表1cmで0.98ミリシーベルトの箇所がずっと気になっていたもので、生協さんにその部分の土

の線量を計っていただきました。ありがとうございました。結果はやはり、いまだに高く担当の矢島さんから「除染したほうが良い」と言われました。さっそく取手市役所に問い合わせたところ「国の基準値内なので、市としてはなにもしない。気になる場合は土の上下を入れ替えてください」とのことでした。国が基準値を高くしてしてしまったことで、世の中にばらまかれた放射性物質は、そのまますすべもないという現実を改めて思い知らされました。生協さん、個人の頼みに快く応じて下さり本当にありがとうございました。信用できるのは国より生協さんです!

(取手市 Sさん)

○供給担当の声掛け、感謝です!!

今週のおすすめ品は「たこめしの素」です。どうぞ使ってみてください!!配達される方の一声で買いました。大変おいしくいただきました。一声かけることは大事だと思いました。重いものを家の中まで運んで下さり年よりにはこの上なく感謝でいっぱいです。

(取手市 Mさん)

感謝のお言葉ありがとうございます。これからもがんばります。

(供給部 古橋)

○厚さに負けないで!

猛暑の中いつも配達ご苦労さまです。どうぞお元気に乗り切ることが出来ますように若さ!で頑張ってください。不便な田舎でお待ちしている人たちが沢山いられます。暑さに負けないでください!お願いします。

(取手市 Kさん)

○本当にうれしいー。

毎回入ってくるレシピセットのお知らせ本当にうれしいー。こう暑い日が続くと仕事から帰り「あー何作ろうー。」となりますが、レシピをみながら物がそろっていればちゃちゃっと出来ちゃいます。

(土浦市 Sさん)

ご意見ありがとうございます。

レシピセットは他の組合員さんからも大変好評をいただいております。今後も組合員さんの生活に役立てられる提案をしていきたいと思っております。

(商品部 横関)

9/30 (土) 吉原 毅さん (城南信用金庫 前理事長) 講演会のお知らせ

「聞きたい!」
が 原 発 せ り ゼ ろ で

原発がないと世の中がまわらない、と思っただけあなたに。原発ゼロで日本経済は揺るがない、ということを示しましょう。新エネルギーが新しい経済の力をみ出し、原発ゼロでかつちり。これからの話、スバリ、吉原毅さんにお聞きします。

脱原発宣言で大きな反響をよんだ
異色の経営者

成長を続ける
城南信用金庫 顧問 / 前理事長
吉原 毅
講師



1955年東京都生まれ。慶應義塾大学卒業後、1977年に城南信用金庫へ入籍する。2010年に理事長として就任後は、東北大地震以降、被災地に対する支援活動、地域貢献活動、環境維持活動に注力する。特に、福島第一原発事故の翌日より「原発に頼らない安心できる社会へ」を宣言し、講演やシンポジウムを実施するとともに、金融を通じて自然エネルギーや省エネルギーを推進する。また脱原発に関する情報を発信するために城南総合研究所を設立。原発再稼働反対、原発即時ゼロに積極果敢に取り組んだ。2015年6月に理事長を退任し、現在は顧問を務める。

2017
9/30 土
開場 13:00 開演 13:30

【会場】
茨城県南生涯学習センター多目的ホール
茨城県土浦市大和町9-1 つらビル5階 (常磐線土浦駅西口から徒歩1分)

【前売券】500円 【当日券】700円

主催：吉原毅氏講演会実行委員会
実行委員長 / 尾池誠司 (東海第二原発禁止訴訟弁護団代表)

後援：土浦市、つくば市

協賛：増穂生協 / 生活クラブ生活協同組合牛久保ブロック / 原発発ネットワーク茨城 / ネットワーク010 / つくば市民ネットワーク / 土浦まちづくり市民の会 / 東茨城九土連の会 / 原発いらない牛久の会 / 環境学習同好会 / たくとて未来の会 / 6区茨城山地区市民連合 / 茨城ユニオン / 東海第二原発禁止訴訟原告団 / 東海第二原発禁止訴訟弁護団

チケット問い合わせ
090-1839-3039 (青紙) 090-3094-7326 (原紙)

城南信金とはこんなところですよ

「貸すも親切、貸さぬも親切」という原則に徹し、バブル期において株式やゴルフ場の購入などの投機的な資金を貸さなかったことから、バブル崩壊後の金融危機でも健全経営を維持。
また「カードは麻薬」という先代の哲学にもとづき、消費者向けのカードローンは現状では一切扱っていない。クレジット・信販会社とのATM提携も一切おこなっていない。投資信託や保険、デリバティブなど顧客にリスクのある商品(国債や地方債等の公共債を含む)も一切扱っていない。サブプライム関連の投資も一切取り扱っていない。
格付機関であるフィッチ・レーティングスによる格付けは格付開始以来2010年現在まで8年連続して☆☆☆(最高位)。日本経済新聞の実施する「日経金融機関ランキング」の「顧客満足度調査」において、「健全性・信頼感」の分野で、第1回、第2回、第3回の3年連続で全国金融機関の中で第1位。

災害前に社会責任による
社会貢献をおこなっています

1995年、兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)、1億円
2000年、三宅島2000年の噴火、1億円
2004年、新潟県中越地震、1億円
2008年、岩手・宮城内陸地震、1億円
2011年、東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)、3億円
東北地方太平洋沖地震、役職員を石巻市に派遣し、避難所の炊出し、仮設住宅を巡回する移動図書館などの支援活動を実施。被災した宮古信用金庫(岩手県)と、あぶくま信用金庫(福島県)に就職予定であった学生10名を受け入れた。

2013年、伊豆大島土流災害、1千万円
2014年、広島土砂災害、1千万円
2015年、スバル地震、240万円
2016年、熊本地震、1億円

私たちが
吉原毅さんの講演会を応援しています

尾池誠司(弁護士)	新井浩吉(利根町議)
金子和雄(つくば市議)	相沢正一(肥前島とうかい議)
杉森弘之(牛久市議)	福田勝夫(東茨城九土連の会)
増田光利(八千代町議)	川口玉留(茨城平和調停員会議)
野口修(つくば市議)	小峰毅夫(飯沼水戸アクション)
鶴田まこみ(動物愛護を考える茨城県民ネットワークCAPIN 理事長)	

が 原 発 せ り ゼ ろ で

城南信用金庫 顧問 / 前理事長
吉原 毅 講演会



「Japan Times」が「日本と再生」を特集

最新作
映画
吉原毅さんは、映画『日本と再生 光と風のギガワット作戦』2017年/監督：河合弘之(日本と原発)にも出演されています。

最新作
映画
『日本と再生』河合弘之監督の最新作
光と風のギガワット作戦
主演 吉原毅
監督 河合弘之
脚本 新井 浩
監修 坂本 龍一



仲間づくりコラム (仲間づくり推進理事 矢島)

『皆の想いが繋がって・伝わって』



7月22日(土) 7月23日(日)の2日間、取手の駅近くで行われたイベント「こどもアートフェスタ」に参加させていただきました。

主催された一般社団法人マゼンダハートサポートさんは、【子どもを授かり産み、育てる。そのすべてのステージでお母さんとその家族が健やかに過ごせるように奮励サポートする】を理念にかかげ、子どもアートフェスタでは、【心とからだで本物を体感する】ことにより、【想像力を膨らませ創ることの楽しさ】を感じ、意欲を引き出すことにより自信や可能性を開き、夢や未来への希望に繋げることを目的として開催されています。

常総生協も会場のスペースをかりて、【食はいのち】をスローガンに、食を通じて、【健康で経済的なくらし】、【ものづくり・ひとづくり・地域づくり】を柱に広めていく活動をしてまいりました。

私たち職員の熱い想いが通じたのでしょうか。結果は2日間で13名の新しい仲間が常総生協に加わりました！とてもうれしく思います。間を繋いでくれた組合員さん、主催のマゼンダハートサポートさん、関係者の皆さん、職員の皆さんの頑張り、深く感謝しております。

今回のように催事では、新しい素敵な出会いが沢山あり、顔を合わせてお話、お伝え出来る貴重な時間です。今後はキッチンカーも「宣伝するぞ！」と新しく仲間に加わりましたので、各地域での催事でお披露目を始め皆さまの目に留まる機会が増えて行くように頑張ります。

